

## 千葉都市モノレール株式会社 第31期（平成20年度）決算の概要

平成21年6月17日  
千葉都市モノレール株式会社

### 営業の概況

平成20年度は、開業から20周年という節目の年であることから、創意と工夫で更なる飛躍を目指すとともに、2期連続で達成した黒字経営を堅持すべく、積極的な営業活動を展開し、安定した経営の確保に努めてまいりました。

また、「地域に根ざしたモノレール」「環境に優しいモノレール」をスローガンに掲げ、地域活動にも積極的参加してまいりました。

営業面においては、お客様サービスの向上を目指して、PASMOによるサービスを開始したほか、開業20周年を記念した各種イベントの実施や企画きっぷの発売等、新たな営業戦略を展開してまいりました。

設備面では、電力管理システムの更新に着手したほか、安全・安定輸送を確保するため、諸設備の計画的な更新・修繕を実施してまいりました。

### 営業実績（概要）

定期外輸送人員は、景気の急激な悪化および千葉市の「敬老モノレールカード」廃止の影響などにより、定期外輸送人員全体では対前年比1.1%減、同収入におきましても対前年比2.2%の減少となりました。

一方、定期輸送人員は、通学定期が6.2%減少しましたが、通勤定期券が2.1%増加したことにより、定期輸送人員全体では対前年比0.5%増、同収入といたしましても1.0%の増加となりました。

輸送人員全体といたしましては、対前年比0.4%減、同旅客運輸収入におきましても1.1%の減少となりました。

<お問い合わせ先>

千葉都市モノレール株式会社 経営管理室  
電話 043-287-8216

(参考)

## 輸送人員・運輸収入・営業係数

	当 期	前 期	増 減	対前年比
輸送人員	(千人)	(千人)	(千人)	(%)
定期外	9,013	9,112	△98	98.9
定 期	7,568	7,530	37	100.5
合 計	16,581	16,643	△61	99.6
運輸収入	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
定期外	1,952	1,996	△43	97.8
定 期	1,047	1,036	10	101.0
合 計	2,999	3,033	△33	98.9
営 業 費	2,584	2,590	△5	99.7
	(円)	(円)		
営業係数	86	85	—	—

(単位未満の端数切捨)

注：営業係数（営業費／運輸収入）は、100円の運輸収入を得るための経費を表しています。

## 【収入増加及びサービス向上への主な取り組み】

- ◆開業20周年記念イベントの実施
- ◆交流イベント  
(ロッセマリーンズ 千葉市民デー 千葉市動物公園 ZOOフェスタ等)
- ◆ときめきフリーきっぷの発売
- ◆ちばモノレール祭り2008の開催
- ◆モノレールと街角写真コンテストの開催
- ◆ワイン列車、スイーツモノレールの運行
- ◆ロケーションサービスの推進
- ◆PASMOサービスの開始
- ◆エレベータの設置
- ◆AED（自動体外式除細動器）の増設